

第68回日本動物学会関東支部大会（神奈川大学）報告

大会委員長 小谷享

第68回日本動物学会関東支部大会は3月12日に神奈川大学横浜キャンパス3号館で開催されました。当日はあいにく凍て返る寒さでしたが、313名という多数の方にご参加いただきました。今年度は高校生とその関係者の参加が目立ちました。大会の企画内容は例年に準じ、午前中にシンポジウム、午後に高校生以下の参加も認めたポスターセッションを行い、高校生以下のポスターに対しては優秀ポスターを表彰しました。昆虫生理学をテーマに4人の演者を招いたシンポジウムでは大勢の高校生も聴講に加わり、座席数364という大きな会場にもかかわらず大半の座席が埋まる盛況でした。演者の皆様は若い参加者も意識して入門的な話題から語りおこして下さり、予定の時間を超過して中身の濃いシンポジウムとなりました。ポスターセッションでは一般参加者から66演題、高校生以下から21演題の発表があり、全てを約300㎡の一会場に展示しました。それぞれのポスターの前で白熱した議論が交わされ、朝の寒さはどこへやらの熱気に会場が包まれました。優秀ポスターには二件が選ばれて賞状と記念品が贈られました。夕刻には同キャンパス19号館に所を移した懇親会にて89名の参加者で盃を交わし、以上で第68回支部大会はつつがなく幕を閉じました。大会に参加して下さった皆様、様々なご助力を賜った関東支部委員の方々、そして全ての関東支部会員に深く感謝します。